

秋田市教育委員会
会 議 録

平成 2 6 年 1 1 月定例会

秋田市教育委員会平成26年11月定例会会議録

- 1 日 時 平成26年11月19日(水)
午後3時30分～午後4時55分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員(教育長)
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
学校教育課教職員室長
スポーツ振興課長
文化振興室長
生涯学習室長
千秋美術館事務長
総務課長補佐
総務課副参事
総務課副参事
学事課長補佐
太平山自然学習センター副所長
総務課主席主査
総務課主席主査
学事課主席主査
学校教育課教職員室主席主査
学校教育課教職員室主席主査

総務課主査

学校教育課教職員室主査

生涯学習室主査

総務課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第20号 平成27年度教職員人事異動方針について

【協議事項】

- (1) 秋田市太平山自然学習センター条例の一部を改正する件
- (2) 平成26年度11月補正予算(案)に関する件
- (3) 雄和地域統合小学校新築等工事請負契約を締結する件
- (4) 平成26年度「新成人のつどい」について

【教育長等の報告】

- (1) 秋田市通学路交通安全プログラムについて

6 議 事 午後3時30分開会

【平成26年10月定例会会議録の承認】

平成26年10月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第20号 平成27年度教職員人事異動方針について

【非公開の議決】

委員長 議案第20号「平成27年度教職員人事異動方針について」は、「秋田市教育委員会会議規則」第9条第1号に規定する人事に関する案件であることから、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第13条第6項ただし書きの規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

以上の発議があり、全員賛成により議決した。

【協議事項】

- (1) 秋田市太平山自然学習センター条例の一部を改正する件
- (2) 平成26年度11月補正予算(案)に関する件
- (3) 雄和地域統合小学校新築等工事請負契約を締結する件

【非公開の議決】

委員長 協議事項(1)「秋田市太平山自然学習センター条例の一部を改正する件」、(2)「平成26年度11月補正予算(案)に関する件」、(3)「雄和地域統合小学校新築等工事請負契約を締結する件」は、今後議会に提出され、審議される案件と聞いている。よって、現段階では公の場で審議した場合、事務局の説明や出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがあることから、秘密会として取り扱うこととし、議案第20号の次に審議したいと思うがどうか。

以上の発議があり、全員賛成により議決した。

- (4) 平成26年度「新成人のつどい」について

委員長 事務局から説明をお願いします。

生涯学習室長 (資料に基づき説明)

委員 今年度の対象者のうち、案内はがきを送付するのは何人くらいか。また、警備に関して警察との協議を既に行っているのか。無料シャトルバスによる送迎について、昨年度と比べて変更する点はあるか。

生涯学習室長 対象者のうち、11月1日現在、秋田市に住民登録をしている方に案内はがきを送付する。5月31日時点の集計では、3,102人である。

警備に関しては、昨年同様に依頼したいとの意向を秋田中央警察署に伝えており、12月以降、具体的な打合せを

行っていく。警察・市職員とも昨年度と同様の人数で対応したいと考えている。

無料シャトルバスによる送迎は、昨年度と同様に秋田駅東口から市役所・県庁前を経由して市立体育館までのコースで、40～50人乗りの大型バス3台を運行する予定である。昨年度の乗車状況を踏まえ、運行する時間帯を集中させることを検討している。

委員 無料シャトルバスは秋田中央道路を通るのか。

生涯学習室長 秋田中央道路は通らない。

委員長 費用はどのくらいかかるのか。

生涯学習室長 昨年度の決算額は1,850,000円であり、今年度もほぼ同額を見込んでいる。

委員長 主な支出項目は何か。

生涯学習室長 アトラクション出演者や司会者への報償費が150,000円程度である。そのほか、会場設営、音響、駐車場警備、除雪など、ほとんどが人件費にあてられる。

委員長 収入はあるのか。

生涯学習室長 昨年度から案内はがきに広告を掲載しており、42,000円の収入となった。今年度も掲載を行うことにしている。

協議事項(4)については、以上のとおり了承された。

【教育長等の報告】

(1) 秋田市通学路交通安全プログラムについて

委員長 事務局から説明をお願いする。

学事課長 (資料に基づき説明)

委員 平成27年12月から冬期の点検を行い、2年後に夏期の点検を行うということか。

学事課長 平成24年7月に夏期の点検を一通り行っていることから、初年度である平成27年度は4グループ全てで、冬期の点検を行う。次いで平成28年度には、通学路や周辺環

境の変更があった箇所について全グループで点検を行う。
その後は毎年２グループずつ夏期と冬期に点検を行い、２年に１回全てのグループに点検が継続的に入ることになる。

委員

１回で終わらせず継続的に取り組むのはよいことだ。この取組は秋田市教育委員会が自発的に行うものか。

また、平成２４年の点検で対策案が立てられた箇所で、未対応の箇所はあるか。

学事課長

平成２４年の点検は有意義なものだったと捉えており、継続して取り組みたいと考えていた。そこに、国からも継続して取り組んだほうがよいとの方向性が示されたため、今回、関係機関に呼びかけたものである。

前回の点検では１１３件の対策案が立てられ、うち９件が積み残されていた。今年度、１件、歩行者用信号機について警察が対応しており、残りは８件となっている。今後は、これらの進捗管理についても、今回新たに設置した連絡協議会において行っていくことを確認している。

【その他、委員から】

委員

今年度は秋田市を会場にいろいろな研究会の全国大会・東北大会が行われており、授業提示をいくつか見ることができて非常によかった。全国英語教育研究大会秋田大会では、県民会館のステージの上に市内の小学校１クラスが入って授業が行われ、全国の皆さんに見ていただいた。児童も活発に参加していて、とてもよかった。大成功だったと思う。

また、市立体育館を会場に行われた秋田県学校体育研究大会・秋田大会では、秋田市内の体育の先生が領域ごとにチームを組んで数年かけて取り組んできた授業を、小中高通して見ることができた。たいへん大きな成果だったと思う。高校の授業では先生と生徒の繋がりがすばらしく、絆づくり・人づくりができていたと感じられた。また、小学

校の体づくり運動の授業がとてもよかった。研究推進の成果があったと思う。全国レベルのすばらしい授業を見ることができた。これを足がかりにして、更により授業をつくってほしい。たいへん心強く感じた。

委員長 学校訪問で、ある学校の特別支援学級を見たところ、3学年5人を1人の先生が受け持っていた。一人ひとり異なる内容の授業であり、教員1人で十分に目が行き届くのか疑問を感じた。以前盛岡市で開催された、東北六都市町村教育委員会連合会に出席した際に、特別支援学級の充実についての議論があり、自治体の独自予算で教員を増やしている例もあった。秋田市でも、教員の配置について検討してほしいと感じた。

学校教育課長 特別支援学級は8人までが1学級という法律上の基準があり、それに沿って学級が形成されている。学年・障がいの程度に差があることで現場においては困難が生じる場合もあり、そのような場合には県と打合せを行い、非常勤講師の配置という形で支援している。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会12月定例会は、第4木曜日である12月25日（木）午後3時30分からを予定している。

【付議案件】

議案第20号 平成27年度教職員人事異動方針について

【協議事項】

- (1) 秋田市太平山自然学習センター条例の一部を改正する件
- (2) 平成26年度11月補正予算（案）に関する件
- (3) 雄和地域統合小学校新築等工事請負契約を締結する件

(議案第20号、協議事項(1)、(2)および(3)は、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第23条の規定に基づき、会議録に記載しない。)

午後 4 時 5 5 分閉会

以 上